

2. 全体評価

(1) 全体指標の達成状況

目標	メニュー	全体指標	現状値			目標値			目標年度の報告			備考
			数値	単位	年度	数値	単位	年度	実績	達成率(%)	年度	
森林資源の保護	森林資源保護の推進	協議会の開催回数	4	回	H30	4	回	R1	4	100%	R1	
		抵抗性松の植栽本数	4,000	本/年	H30	4,000	本/年	R1	4,000	100%	R1	
	森林環境保全の推進	森林保全指導員の配置人数	4	人	H30	4	人	R1	4	100%	R1	
林業担い手等の育成確保	担い手確保・育成対策	新規就業者数	25 (H27~H29)	人	H30	30	人	R1	51	170%	R1	
	労働安全の確保	災害発生件数(減少率)	43 (H24~H28)	件	H30	38	件	R1	33	200%	R1	達成率(減少率) =(現状値-実績) /(現状値-目標値)

(2) 総合評価

計画主体の評価及び今後の課題とその解決策

目標	本事業により実施した目標の分析とその評価	今後の課題とその解決策
森林資源の保護	松林保全体制整備強化、松林健全化促進、森林保全管理対策の各メニューにおいて目標値を達成した。	松林の環境維持、林野火災予防や無許可開発及び保安林の適正管理等の森林の保全等を図るため、抵抗性松の植栽や森林保全巡視員の配置等を持続的に行う必要がある。
林業担い手等の育成確保	林業事業者への雇用改善指導や従事者を対象とした技術研修により新規就業者の確保が図られた。 労働災害発生数については安全巡回指導や伐倒作業現地研修会により林業事業者の安全意識を高め、目標を達成することができた。	林業労働者数維持のため、引き続き新規就業者の確保に向け雇用改善、技術研修の充実に努める。 労働災害数は引き続き巡回指導、研修を行うとともに、さらなる減少のため、県労働局等との連携を強化し指導効果の向上、安全衛生の徹底を図る。